

ごあいさつ ≫ GREETING



東京都区部
バスケットボールU12連盟
会長

前田 武士

TOMAS CUP 2024第39回東京都区部バスケットボールU12大会を開催出来ますことは、関係各位皆様のご協力とお力添えの賜物と、衷心より御礼申し上げます。

当大会は東京都23区の代表ならびにコリア代表の男子、女子チームによって、11月23日24日、12月1日8日の4日間で開催されることとなりました。

芸術・文化・スポーツ支援活動に積極的に取り組まれておられますリソー教育グループトーマス様には、第24回大会から特別協賛を賜り、大会内容の充実、発展とより良い競技環境での運営に多大なお力を頂戴しています、深く感謝申し上げます。リソー教育グループトーマス様をはじめとする協賛各社様、会場の提供ならびに運営を担当いただく、荒川区、墨田区バスケットボール協会、葛飾区、足立区、江東区の各バスケットボール連盟、大会運営役員、チームスタッフ、さらには保護者の皆様等々、多くの方々のご理解とご協力を得て素晴らしい大会になるよう願っております。

「2024パリオリンピック」では、日本代表女子が2大会連続のメダルを、日本代表男子はベスト8の目標を掲げておりましたが、善戦及ばず達成できませんでした。しかし世界の上位国に実力が近づきつつあることを感じました。また国内ではBリーグ、Wリーグとも大変盛り上がっております。これから先、TOMAS CUPに出場した選手が、U15・U18・日本代表とステップアップしていく事を想像すると楽しみでなりません。

各地区の代表選手達が「バスケットボールを通じて、心身の健全な育成を目的とし、併せて日頃の練習の成果を発揮し合うと共に、親睦を深めること、そしてバスケットボールの普及発展を図ること」を主旨に、力の限りのプレーを発揮して欲しいと思います。勝利を目指すと共に、たくさんの友達と信頼・友情・感動を共有されることを期待いたします。

「この大会に参加される一人一人に素敵な思い出が出来ますように!」



株式会社リソー教育
代表取締役社長

天坊 真彦

選手の皆さん、こんにちは。私たちリソー教育グループは、東京都区部バスケットボールU12大会を「TOMAS CUP」という形で応援し、今年で15回目を迎えます。6年生の皆さんにとっては小学校生活で最後の大会ともいえるこのイベントを、このような形で毎年応援することができ、とても嬉しく、また誇りに思います。

選手の皆さんは、この大会参加に至るまでの練習、トレーニングを通じて、技術の上達や体力の向上だけでなく、チームワークやフェアプレーの精神、スポーツマンシップや相手を尊重する気持ち、勝利の喜びや負けたときの悔しさ、思いやりや友情といったこれから生きていくうえでとても大切なことをたくさん学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんがさらに心豊かな人間として成長することを願って止みません。そして、皆さんが成長し、今後様々な舞台上で活躍することで、この大会がさらに伝統あるものに成長していくのだと確信しています。

私たちリソー教育グループは、「勉強プラスワン」という教育理念を掲げています。勉強ももちろん大切ですが、習い事やスポーツに打ち込むことも同じように大切です。自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育み、「生きる力、生き抜く力」が養われるのだと思います。リソー教育グループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ・芸術・文化支援活動を始めとする社会貢献活動に取り組んでまいります。

日本のバスケットボール界は現在B.LEAGUEを中心にとっても盛り上がっているようです。そしてそこから世界に羽ばたいている選手たちも数多くいます。NBAへの挑戦を本格的に進めている選手や、すでに現地で活躍している選手など、もしかしたらそれは皆さんの将来の姿かもしれません。今日の今の一瞬一瞬が皆さんの未来へとつながっています。まずは皆さん自身がチームの勝利のために、最後の1秒まであきらめることなく、ボールを追い続けゴールを目指してください。選手の皆さん一人ひとりが周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。